

第2回銚子市子ども・子育て会議 概要

開催日時	令和元年8月21日(水) 午後1時30分から午後3時15分まで
開催場所	市役所2階 会議室
出席者	13名 椎名会長、佐野副会長、村田委員、岩田委員、小林委員、中山委員、平幡委員、石橋委員、岡田委員、宮川委員、田中委員、林(玲)委員、加瀬委員
欠席者	2名 林(元)委員、長島委員
事務局	9名 子育て支援課 山口課長、神崎補佐、高木主査、酒井副主査 学校教育課 北村課長、井上室長 健康づくり課 岡根副主幹、岡崎副主査、鶴月コンシェルジュ
議題	1. 開会 2. 会長あいさつ 3. 議事 (1) 第2期銚子市子ども・子育て支援事業計画について ・現計画の検証 ・教育・保育区域の提供の考え方について ・保育所における量の見込みと確保の方策について (2) 公立保育所再編について (3) その他 4. その他 5. 閉会

1. 開会	
2. 会長あいさつ	
3. 議事	
<p>(1) 第2期銚子市子ども・子育て支援事業計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現計画の検証 <p>(資料1)「第1期 銚子市子ども・子育て支援事業計画 体系」</p> <p>(資料2)「(第1期)銚子市子ども・子育て支援事業計画対象事業の実績」 事務局より説明</p>	
事務局	<p>量の見込みは昨年実施のアンケートの結果と銚子市の人口推計等を踏まえて見込んだ。</p> <p>3号認定が平成29年度の39名から60名に増えたのは実績に基づき、中間年の見直しで修正。</p> <p>放課後児童クラブの利用は、高学年の利用が増えてきたものの、第一期当初の見込みまでは実績が増えなかった。</p>
<p>(1) 第2期銚子市子ども・子育て支援事業計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育・保育区域の提供の考え方について ・保育所における量の見込みと確保の方策について <p>(資料3)「教育・保育提供区域」</p> <p>(資料4)「(第2期)銚子市子ども・子育て支援事業計画対象事業の量の見込」 事務局より説明</p> <p>(質疑応答)</p>	
委員	<p>全体的に児童数は減少しているが、両親の就労や家庭環境により放課後児童クラブは申込みが増えると思う。保護者が安心して、子どもを預けられる環境を確保できると良い。(要望)</p>
事務局	<p>ファミリー・サポート・センター事業は、子育て支援を行う提供会員と、支援を受ける会員を集め、相互の契約で取り持つ事業。保育所への迎えが間に合わない時に、提供会員が代わりに迎えに行き、提供会員の自宅で預かるなど、1時間700円程度の比較的安価な金額で利用できる事業。銚子市では未実施のため意見をいただきたい。</p>
委員	<p>インターネットの書き込みを見て、どのようなものなのかと思っていた。1時間700円程度であれば、残業で迎えが間に合わない時など心強いと思う。可能ならば取り入れていただきたい。</p>

委員	近くに頼れる人がいない家庭も、このような事業があると助かると思う。
委員	資料2、P2、「③子育て短期支援事業（ショートステイ）」について、ショートステイ先はどこを予定か。病児保育についても伺いたい。
事務局	<p>ショートステイは、児童養護施設や里親と契約し、親の入院などで子どもをみる方がいない時に、一週間程度子どもを預かる事業。銚子市では未実施。旭市の児童養護施設などが今後候補になる見込み。</p> <p>保育士や看護師不足により病児保育は現在未実施。ただし、今年度より、企業主導型保育事業所で、病児保育が開始。在園児以外でも、小学校6年生まで利用可能。</p> <p>ファミリー サポートセンター、ショートステイの2事業について次期計画期間内の実施を検討したい。</p>
	(一同承認)
	(2) 公立保育所再編について (資料5)「銚子市公立保育所再編方針(案)」 (資料)「公立保育所再編について」 事務局より説明 (質疑応答)
事務局	公立保育所の再編については、具体的な方針が出た段階で説明会を行いたい。
委員	今後、小学校の統廃合の可能性もでてくると思うので、総合的かつ計画的な方向を示してほしい。市民が不自由なく生活できる環境が必要。できる限り市民と対話しながら計画を進めてほしい。
委員	海鹿島保育所の指定管理者制度はいつまでか。
事務局	令和2年度末までが今期の指定管理期間。
委員	第四保育所を存続させる方向ということだが、津波などの災害の場合、第四保育所は安全か。
事務局	第四保育所は浸水想定区域に入っていない。第四保育所の存続前提ではなく、駐車場環境等を含め、4か所ある公立保育所のバランスなどを総合的に考えて方針を決定することになる。

委員	西部には施設がなく、小学校や中学校の不登校の西部地区の生徒が、東部の施設に電車や家族の送迎で通うケースもあり、東西関係なく銚子市全体でみたほうが良いと思う。
議長	第1期子ども・子育て支援事業計画の中でも、オール銚子市として考えたほうが良いという意見もありました。
委員	人口が減り、子どもも減少している中、どのようなサービスを提供すれば銚子市の保育所を利用してもらえるかを考え、魅力ある事業を提供、宣伝することで、神栖市などから銚子市に転入して来る方が増えるような計画にしていきたい。
委員	銚子市は住みやすい環境なのに、人が集まらない。子ども・子育て支援事業計画も、他市と違うもの、何か魅力あるもの、若い方が住みやすい環境をつくる必要がある。
委員	再編について、子育て世代へのサポートを考えると、その年代の方の意見が大事と思うので、インターネットを利用するなどして多くの意見を取り入れられるようにしていきたい。
議長	本日は多くの貴重なご意見、ありがとうございました。事務局は、ご意見を参考に今後の事業を計画的に進めてください。

4. その他

5. 閉会